

2008年06月28日

(報道用資料)

**空間情報プラットフォーム「Microsoft Virtual Earth」に航空写真提供
～米国マイクロソフトと新規撮影の契約締結～**

株式会社パスコ(代表取締役社長:杉本陽一、本社:東京都目黒区、以下パスコ)は、米国マイクロソフト社(CEO:ステファニーバルマー、本社:米国ワシントン州レッドモンド市、以下マイクロソフト)と、マイクロソフトがインターネット上で提供する Microsoft Virtual Earth (マイクロソフト ヴァーチャルアース)に高解像度デジタルカメラを使用して撮影した日本国内主要都市の航空写真を提供する契約を 2008年3月5日に締結しました。

■契約の概要

パスコは、航空測量会社として 1953年に創業、航空機による地上の写真撮影から、2次元地図の制作や 3次元都市モデルの構築など、様々な空間情報コンテンツを作り出し、地方自治体などの行政機関や民間企業に提供すると共に、これらの空間情報を使った情報サービスの開発、提供を行っています。今回の契約は、空間情報コンテンツプロバイダとして、様々なプラットフォームに空間情報コンテンツを提供する一環として契約を締結するものです。

本契約内容は、パスコが日本の政令指定都市を中心に主要都市を新規撮影する航空写真データの提供と、既存のアーカイブデータを提供するものです。新規撮影は、関東地方を皮切りに順次撮影する予定です。パスコは既に撮影を実施し蓄えられている各地のアーカイブデータもマイクロソフトの要望により提供いたします。提供する航空写真の解像度はどちらも 50cm の高解像度データです。

■Microsoft Virtual Earth は、

マイクロソフトの次世代のロケーションサービスであり、全世界の衛星画像や航空写真を提供するプラットフォームです。旅行者や出張時のホテル探し、最寄り駅から目的地までの距離を調べたり、ビジネスマンが訪問先企業などの位置情報や周辺の状況などを視覚的に把握できる画期的なサービスです。

■解像度 50cm の高解像度航空写真

現在、インターネット上で公開されている航空写真の解像度や、撮影年月日も古いものから最近のものまで千差万別です。新規撮影する航空写真データは、まさに今の日本の姿を表現する新鮮な空間情報コンテンツとして期待されています。

■お問い合わせ先

(報道関係者様から)

株式会社パスコ 戦略企画部広報宣伝グループ TEL:03-3715-1048

(お客さまから)

株式会社パスコ カスタマーセンター TEL:0120-494-80